

第 11 回高校生向け自転車安全教育インストラクター認定講習会(初級)開催要項 【オンライン開催】

1. 目的

高等学校では多くの生徒が自転車を利用して通学していることから、高校生の交通事故では自転車乗用中の事故が最も多くなっています。また、近年、自転車運転者を取り巻く環境も大きく変化をしており、自転車安全利用五則の改定、全年齢自転車乗車用ヘルメットの着用努力義務化、特定小型原動機付自転車(電動キックボード等)新設、そして現在自転車の違反者に対する青切符の導入が検討されており、自転車の安全教育の充実が求められています。

しかし、学校現場の現状を見ると、通常授業に加えて学習指導、生活指導、進路指導など様々な業務が追加され、「交通安全」にかかわる指導時間が十分に確保できなくなっており、学校現場だけで十分な交通安全教育を行うことが難しい状況にあると言えます。本講習会は、地域の交通安全教育センターとしての役割を担う自動車教習所(学校)の指導員を対象に、**高校生に対する効果的な自転車安全教育の手法と知識を有するインストラクター**を養成し、高等学校の自転車安全教育に寄与することを目的としています。

なお、本講習会を受講後、認定要件を満たした受講者には、当協会より「高校生向け自転車安全教育インストラクター」認定証を交付いたします。また、一定要件を満たした自動車教習所(学校)に対しては、団体認定を行います。

2. 開催日時

eラーニング視聴期間 令和5年11月2日(木) 10:00~11月20日(月) 10:00

講習(Zoom オンライン) 令和5年11月21日(火) 10:00~17:00

※参加人数により終了時間が予定より早まる場合がございます

3. 対象者

自動車教習所(学校)指導員等

4. 参加方法

本講習会は eラーニング(事前視聴)と Zoom を活用したオンライン講習です。

インターネットに接続できるパソコンやタブレットなどで受講してください。(詳細は「12. オンライン講習会参加の注意事項」をご覧ください。)

別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX またはメールでお申込みください。

申込締切日 **10月31日(火)**

【申込み後の流れ】

- 1) お申込をいただいた方へ確認メールの送付
- 2) 確認メールに記載の銀行口座まで、受講料を事前お振込み
- 3) お振込み確認後、eラーニング特設サイトへのアクセス方法、Zoom 使用方法等を送付
- 4) eラーニング視聴期間中(11/2~20)に、特設サイトへアクセスし、講義動画をご視聴ください

開催期間内は何回でも視聴可能です **※必ず Zoom 開催前(11/21 10:00)までに全てご視聴ください**

- 5) 11/21 Zoom 講習会及びオンライン上のテスト実施、終了後に課題提出
- 6) テスト及び提出課題に合格された方へ認定証をお送りします

Zoom 開催当日スムーズに接続を行っていただけるように、**事前に接続テストを実施**いたします。日程調整についてメールをお送りいたしますので、ご回答をお願いいたします。

5. 講習費用

1人 49,500円(税込)

講習料は、事前に指定の口座にお振り込みください。(振込先はお申込み後にメールにてご案内いたします。)

6. 講師 (敬称略)

東北工業大学 教授 小川 和久

株式会社ムジコ・クリエイト 東京営業所 所長 野藤 智

(一財)日本交通安全教育普及協会

7. 講習内容

【eラーニング(事前視聴)】

講義① 高等学校における交通安全教育の現状と進め方について

講義② 自転車の交通ルールについて(特定小型原動機付自転車のルール)

講義③ 高等学校における自転車教育事例紹介

実 技 屋外で実施する自転車教育の手法

【Zoom 講習会】

講義④ 自己理解を促すためのグループディスカッション手法と展開について(理論)

講義⑤ 自己理解を促すためのグループディスカッション手法と展開について(実演)

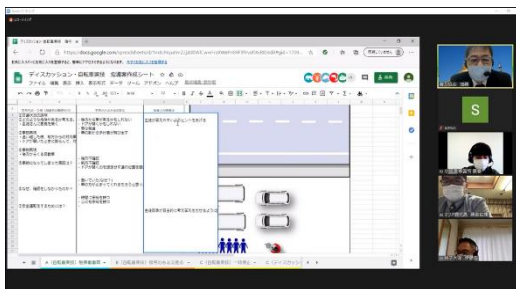
協 議 ディスカッション手法を活用した指導案作成

演 習 ディスカッション手法を活用した実演発表

オンラインによるテスト

※上記内容は変更となる場合があります

8. 実施風景



班別協議(指導案作成)



実演発表(ディスカッション)



実演動画(見通しの悪い交差点)



実演動画(駐停車車両の側方通行)

9. 認定の種類と認定要件

個人認定

- ・テスト(自転車に関するルール等)
- ・実演発表 ディスカッション(講義内容のエッセンスを理解し、取り入れているか)
- ・実演報告(課題) 自転車事故再現(安全に留意してわかり易く展開できているか)

団体認定

- ・同一教習所に3名以上の個人認定者がいること
- ・職場管理者による認定団体としての運営、管理規則等についての承諾(誓約書締結)



(個人認定)

高校生に対する自転車交通安全教育が行える知識、技能を有する指導員であることを認定いたします



(団体認定)

教習所において高校生(100人以上)の自転車安全教室を開催できる知識・技能を有する団体であることを認定いたします



団体認定のための誓約内容

- 1) 高等学校からの要望等については、可能な限り援助を行う
- 2) 認定団体として活動を行う際は、必ず認定を受けたインストラクターが参画する
- 3) 認定団体として活動を行う際は、高等学校に対して営業・販売活動にあたる行為をしない
- 4) 認定団体として活動を行った際は、実施内容を日本交通安全教育普及協会(以下、当協会)に報告する
- 5) インストラクターの資質向上のため、2年ごとに当協会が開催する研修を受ける
上記事項が遵守されていないとみなされた場合には、認定を取り消す場合があります。

10. 認定者への支援

- ・自転車安全教室の実施に役立つ情報及び資料等の提供
- ・フォローアップ講習（更新講習）の実施
- ・交通安全教育情報誌「月刊誌 交通安全教育」Web版の無償提供
- ・シミュレータ等の各種交通安全機器の無償レンタル（日程については要相談）
※送料のみご負担いただきます
- ・オンライン教室の実施支援



- 【交通安全機器 例】
- ・自転車シミュレータ
 - ・VRゴーグル
 - ・タッチパネル など



11. 団体認定校への支援

- ・認定団体及び習得した教育プログラムを教育委員会及び高等学校等へ紹介
- ・協会ホームページでの認定団体の掲載
<https://www.jatras.or.jp/anzen/index.html>
- ・認定者（団体）が実施した活動を機関誌及びホームページ等で紹介 等



〈 協会ホームページ 団体認定紹介サイト 〉

〈 認定インストラクター 会員サイト(教材動画、月刊 交通安全教育 Web 版をご覧ください) 〉

12. オンライン講習会参加の注意事項

- ・Zoomが動作することをご確認ください
- ・参加方法などはメールでお送りいたしますので、申込書には必ずメールアドレスをご記入ください
- ・当協会指定のeラーニングシステムを使用するため、アクセス制限等不安な方は事前にご相談ください
- ・資料の共有や協議を行うため、やむを得ない場合を除き、スマートフォンでの受講はご遠慮ください
- ・例年、教習所内で開放されているfree Wi-Fiで接続されている方が、休み時間等で教習生が使用する時間帯になると接続が不安定になる事案が発生しています。可能な限りfreeではないネットワークをご使用いただくか、事前の接続テストでは、あえて混雑する時間帯に接続し、状態をご確認ください

第11回高校生向け自転車安全教育インストラクター認定講習会 申込書

FAX: 03-5835-3072

E-Mail: bicycle_instructor@jatras.or.jp

(一財)日本交通安全教育普及協会・講習会事務局

- ご参加のお申し込みは、**10月31(火)**までに本用紙にご記入の上、FAX またはメールにてご連絡ください。(FAX 送付用紙は控えとして保管してください。)
- 大変お手数ですが、1 名につき 1 枚ずつご記入くださいますようお願いいたします。
(2名以上でお申し込みの場合は、本用紙をコピーしてください)
- 定員(30名)になり次第締め切りとさせていただきます。

会社名			
フリガナ		所属 役職	
お名前			
会社住所	〒 —		
	TEL :	FAX :	
	【必須】E-mail: ※		
アンケート	①オンライン研修等参加経験 ある ___ 回 ・ ない		
	②Zoom 利用経験 ある ___ 回 ・ ない		
	③使用予定端末 パソコン ・ タブレット ・ その他 _____		
	④講習会参加時ネット環境 (有線 ・ 無線) × (職場 ・ 自宅)		

※必ずメールアドレスをご記入ください

e ラーニングサイト・Zoom 参加のご案内はこちらのメール宛にてお送りいたします

◇お申込みを受付いたしましたら、受付完了メールをご送付いたします。メールが届かない場合はお手数ですが事務局までご一報くださいますようお願いいたします。

<個人情報のお取扱について>

ご記入いただいた個人情報は、事務局が管理し、下記の目的のみに使用いたします。

1. 事務局において、お申し込みの内容確認、資料等送付のため。
2. 参加受付のため。
3. 今後の研修会等のご案内状送付のため。